

## 会 議 録

会議名 (審議会等名)		令和6年度第2回愛川町生涯学習推進プラン推進委員会		
事務局 (担当課)		教育委員会生涯学習課 内線3642		
開催日時		令和7年2月17日(月)午後2時00分～午後3時30分		
開催場所		201会議室		
出席者	委員	7人(別紙のとおり)		
	その他	3人(生涯学習課他関係課職員)		
	事務局	5人(教育長、教育次長、生涯学習課長、副主幹2人)		
公開の可否		<input checked="" type="checkbox"/> 公開 <input type="checkbox"/> 一部公開 <input type="checkbox"/> 非公開	傍聴者数	0人
非公開・一部公開の場合は、その理由		/		
会議次第		1 開会 2 あいさつ 3 議題 (1) 令和6年度対象事業の実績報告について (2) その他 4 閉会		

# 審 議 経 過

( 1 / 3 )

※審議の要旨は次のとおり（○は委員の発言、●は事務局の発言）

## 1 開会

## 2 あいさつ

○ 委員長あいさつ

● 教育長あいさつ

## 3 議事

### (1) 令和6年度対象事業の実績報告について

● 説明（資料1について、事務局及び事業担当課より順次説明）

○（委員A）9ページの「多様な学びの機会づくり」のところで、危機管理室から、地域の防災に備える体制づくりの推進について報告があった。最近、去年の能登半島地震やその後の水害などいろいろ災害が起きているけれども、愛川町は幸い、ずっと以前の台風で川が氾濫するかどうかぐらいで済んでいた。

体制作りをするという部分で、自主防災組織というのは自治会等が中心になってやっているわけだが、最近、愛川町の組織率はどんどん低下している。そういう中で、みんなで協力し合わなければならないという場面で、どこまで力が出せるのか。自治会の組織率が下がっているということに関して心配な部分がある。地域の人たちの防災意識は上がっているかもしれないが、現実それが起きたときにどうか。

たいてい自然災害を念頭に置いているが、場合によっては冬の今の季節や、春一番など強風が吹くようなときに、隣の家で火が出て、建て売り住宅が6軒、8軒全部総なめにされたとか、焼け出された人たちがいっぱいいるということが起きるわけで。田代方面とか宮本、

# 審 議 経 過

( 2 / 3 )

川北あたりは、雨が降ったりしたときに、裏から崩れる心配があるかもわからないが、万が一起きたときに、どうやって住民の人たちが一致団結して防災対応できるかというところで、組織率の低下は心配なところがある。

こういった住民の意識の変化に対して、町として長期的にこういうことを考えているというようなことがあればお聞かせいただきたい。

- 危機管理室に限らず、自治会の加入率が低いということは課題になっており、そういったことを PR しながら、自主防災組織の主体となって活動していただくということは常々お話しさせてもらっているが、自治会加入率は上がってこないというのが現実。

そうした中、今年度、消防本部で、多言語の、外国籍の方の消防団を、避難所で言葉による壁がないようにというのを目的に新しく組織作りさせてもらった。

町として、自治会に入っていない方を、避難してきたのに援助しませんということはできない。自治会の加入率が上がるということは一番よいことだが、あくまでも避難所のその運営という点で、みな平等に受けられるということを前提に、こういった組織を作るなどして、できるだけ住民の方に不都合が起きないようにということは努めてきた。引き続き、いろいろな案を出しながら進めていきたいと考えている。

- (委員B) 13 ページのところ。令和6年に健康音楽教室を開催されたが、令和5年度も同じ講師の先生を招いて開催されているのは何か理由があるのか。

- 令和5年度に開催したところ参加者からとても好評で、今後開催されたときにはまたぜひ参加したいという声がアンケート調査で多かったので、今年も同じ講師を招いて開催することを決定した。

# 審 議 経 過

( 3 / 3 )

○ (委員B) 少し戻って、スポーツフェスティバルについて。

先ほど教育長から、予算がない中で一生懸命やりくりしているという話があった。130万円ぐらいの予算が今回かかっているが、有名な野球選手など、そういった方への謝金はどのぐらいなのか教えていただきたい。

● 元体操日本代表の小川泰弘さんについては、神奈川アスリートネットワーク協働事業として行っているのので、実行委員会や町の負担はない。そのほかは、すぐに金額は出ないが、10万円以下で呼んでいる。

○ (委員B) 電子図書館について。10月以降に貸し出し件数が上がっているのは、電子図書を増やしたからか。

● 小中学校の生徒一人ひとりにログイン ID を付与して、学校のタブレットや chromebook からすぐに貸し出しができるように設定した。小中学校で、朝読書の時間や休み時間に子どもたち活用している。

(2) その他

特になし

4 閉会

※主な発言の要旨等、審議経過がわかるように記載すること。

会長(委員長)  
署名欄

萩原 庸元

## 愛川町生涯学習推進プラン推進委員会 出欠状況

(敬称略)

選出区分	団体名等	氏名	出欠
公募による町民等	公募委員	うただ はるみ 歌田 晴美	出席
町立公民館利用団体の代表者	半原公民館利用団体	そめや けいいち 染矢 敬一	出席
町社会教育委員	町社会教育委員会議 議長	はぎわら のぶもと 萩原 庸元	出席
区長会の代表者	町区長会副会長	こなかはらもりひこ 小中原守彦	出席
町社会福祉協議会の代表者	町社会福祉協議会 会長	いしい やすひろ 石井 康弘	出席
教育関係者	町中学校長会	おおいずみ てつお 大泉 哲郎	出席
関係団体等の代表者	町文化協会副会長	いまい ふくえ 今井ふく江	出席
	町スポーツ協会理事長	よしおか なるとみ 吉岡 去私	欠席

(任期 令和6年4月1日から令和8年3月31日まで)